

東小ニュース30

2学期スタート

9月1日（火）に、3名の新しい友達を迎え2学期の始業式を行いました。全員そろっての始業式ではありませんでしたが、子どもたちの元気な顔を見て安心しました。体育館は暑かったですが子どもたちは立腰の姿勢で心を落ち着け、式に臨みました。いつ見ても本当に素晴らしい態度です。始業式では次のことを子どもたちに話しました。

- 今年の夏は日本各地で自然災害が発生し、甚大な被害に見舞われた。多くの方が亡くなり、今も厳しい生活をされている方がたくさんいらっしゃる。
- 大規模な自然災害が発生すると、当たり前を送ることができなくなる。
- 自然の力にはかなわない。そこで、自然災害に対する「備え」をすることが大切である。
- ハザードマップ等で被害予想や避難所の確認による「備え」、また、丈夫な体づくり等の「備え」をしてほしい。
- 2学期はたくさんの行事がある。行事を通して成長してほしい。
- 成長するために大切なことは「めあて」をもち「ふりかえり」をすること。
- 自分の成長を言葉で言えるようにしてほしい。成長を楽しみにしている。

自然災害はいつどこで発生してもおかしくありません。そのためには、災害が発生しても被害を最小限に食いとどめる「備え」が重要になります。ご家庭でもハザードマップ等で被害予想や避難所の確認をされ、避難所までのルートを歩かれることをお勧めします。また、非常持ち出し袋等の備えも重要となります。ご家族で準備されると意識も高まると思います。子どもだけでなく、ご家族の皆様も防災に対する意識を高めていただけると助かります。

最後になりますが、2学期も引き続き、本校教育活動に対するご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

